

項目	個別的な視点(議会報告会で出された意見等)
市政	市内人口減を把握しているのか。市外への 転出者を戻す方策 を考える必要がある。
	市民は様々な相談で 市職員の心ある対応 の改善を望む。
	市内各地域に まちづくり協議会 の様なものが設立できるよう指導してほしい。
	本市の 人口は2万人を割っている と思う。本当に市役所を建てる必要があるのか。現在は国から復興に関する補助金があるが、いつまでももらえるわけではない。今後、10年もたつともっと人口が減るだけに、 合併 を考えてはどうか。
	人口が減少していることもあり、 大船渡市と合併 する考えはないか。合併することによって市役所も市民会館も建設する必要がなくなるのでは。
	若者が 働く場の確保 をお願いしたい。
	大型企業の誘致は難しいと思うが、将来の陸前高田市のために若い人が定着させるためにも 企業誘致 を市も議員も考えて欲しい。若い人の職がなければ遠くへ逃げてしまうのではないのか。
	国の 復興予算が流用 されたりしている。そのようなことがないようにしてほしい。早く東北が復興するようお願いしたい。
	市長は軽率でないか。市役所の再建場所など、もっと市民と議論し検討してから場所を示すべきではなかったか。 市民が混乱 する。
	市民が まちづくりについて一緒に話し合うような場 を設けてほしい。まちづくり協議会の設置をお願いしたい。
	小友地区内 には金融機関がない。 郵便局 を設置してほしいが、どのような働きかけをすればいいのか。
	太陽光発電 などの設置は、小友地区が適地と考えるがどうか。
	復興の計画期間を8年としている。市長は行く先々で期間について 異なる発言 をしているやに見える。1年でも早くと思うがどうか。
復興計画	まちづくりは将来の子供達の為にというが、現在があつての将来、現在の 私達の為 につくるのではないか。
	横田町 は震災時に大変復旧に協力した地区であり、自衛隊の基地、婦人部・消防団の活躍は特に著しいものがあつた。しかし、その 恩恵がない 。
	気仙地区環境未来都市構想 は陸前高田市にとって何か良いことがあるのか。良いことがあるとすれば教えて欲しい。
	メガソーラーの計画 はどのようなになったのか。
	バイオマスエネルギー の利用と計画はあるのか。
	国際防災大学を誘致 する構想はどうなったのか。
	奇跡の一本松について、観光スポットになったのか。有料駐車場、有料トイレなどで 資金を集めるべき ではなかったか。
	長期に及ぶ かさ上げ後の商業地は賑わい を取り戻せる可能性があるのか。また、 高台に商業地 を形成してはどうか。
	かさ上げ事業 を小友町内でも行ってほしい。

項目	個別的な視点(議会報告会で出された意見等)
防災・防災計画	仮設住宅居住者の避難場所 を改定してほしい。市職員の配置も明確に。
	国道45号において津波警報発令時にも車が通行していたが、 通行止め にする必要があるのでは。
	防火水槽設置個所の標識 を早期に復旧してほしい。
	震災において 崖の法面等の危険区域 が多くあるが、地域防災計画の見直しを早急にしてほしい。
	有線放送の復旧 に補助金を活用できないのか。
	災害情報に関して、陸前高田市は 宮城県の情報 も大切ではないか。
	市民会館で被災した生存者に対して、「奇跡の11人」の表現もあるが他地区の状況も合わせて 震災の悲惨さを後世 に伝えるべきである。
	震災の 検証を早急 に行い、防災計画の見直しをしてほしい。
	矢作橋と廻館橋の間に 堤防 を造る考えはないか。
	避難道路 を4本造るというが、道路幅は決まっているのか。大型トラックが左側に止まっていても車が避難するために通行できるような幅なのか。
	メモリアル公園に 避難タワー の建設などは考えないのか。2、3あってもいいのではないかとと思うがどうか。
	矢作橋、中島橋など、各地に「3メートル」「5メートル」といった 海拔の表示 が必要なのではないか。
	防潮堤・水門は12.5m、かさ上げは8m、 気仙川堤防 はそのまま。気仙川堤防の高さを検討すべきと考えるが、現状の高さでよしとする安心できる根拠は何か。生活の場を8mの嵩上げ地が良いか高台が良いかと問われても、わからないのではないか。
	チリ地震津波は5メートルの高さだったので6メートルの防潮堤を造った。今回の大震災では高い場所で18メートルの津波が来たとされているが、防潮堤の高さは12・5メートルという。大震災時同様の津波が来たら 防潮堤を越水 するのではないか。その対応策を検討したのか。
	市は震災の検証を第三者に委託したと聞くと、犠牲になった人がどこでどのようにして亡くなったのか 市民が検証 すべき。堤防で守るのではなく、本来逃げなくてもいい場所に住宅を建てるべき。市役所の再建場所についても、高田町の浸水区域に計画案として示されているが、高台の本丸公園へ避難できるように通路を設けるということは、やはり津波が心配だということだと思う。それなら 最初から高台 にと思う。もっと市民の声を吸い上げてほしい。 堤防に頼らない防災施策 をお願いしたい。
	防潮堤のシミュレーション について、各議員がしっかりと把握しているのか。一昨年の震災同様の津波が押し寄せた場合、第一波で防潮堤を越え、街中にプールのように水がたまっている状態で第二波、第三波が来た時、陸地の奥に水が押し寄せるのではないか。そのような想定をシミュレーションしているのか。
	防潮堤の高さは決定したのか。様々な意見があるが、 再度検討する考えはないか 。
	かさ上げの高さを8mとしているが、 サンプル としてわかりやすく具体的に提示してほしい。
	防潮堤について、多くの市民が「12・5メートルの高さはいらない」と話している。海や津波が見えないのは怖い。防災対策としては 高台移転 を進め、安全な 避難場所 を設けるべき。また、12・5メートルといわれてもイメージできない。タピックの建物に12・5メートルの高さを示してはどうか。もっと 市民の意見を聞いて ほしい。

項目	個別的な視点(議会報告会で出された意見等)
防潮堤	防潮堤建設を廃止 して、その予算を他に活用できないのか。
	高田松原の防潮堤の整備について。 防潮堤の水門 はどのようなものか。あの高さで本当に津波を止められるのか。横田まで津波が来るのか。
	防潮堤の第1線堤と第2線堤 はどのようなものか。水を止められるのか。
	高田松原の防潮堤に関し、高さは12・5メートルと決まっているはずだが、12月議会でそのことに関する請願が提出された。 なぜ「継続審査」としたのか。
	チリ地震津波は5メートルの高さだったので6メートルの防潮堤を造った。今回の大震災では高い場所で18メートルの津波が来たとされているが、防潮堤の高さは12・5メートルという。大震災時同様の津波が来たら 防潮堤を越水 するのではないか。その対応策を検討したのか。(再掲)
	市内各地で行われた防潮堤整備の説明会の案内が関係者だけでなく、 市民全員 にいかなかったのはおかしいのではないか。
	県の説明によると、 防潮堤の高さ は「12・5メートルまで」とのことだった。さらに、「市民さえよければ0メートルでもいい」ということだった。多くの市民は「12・5メートルでは高すぎる」との声が多いのではないか。
	防潮堤は高ければ 高いほど災害防止 になるのではないか。漁業者は「海が見えない」というが、私は高いほうに賛成だ。
	防潮堤について、多くの市民が「12・5メートルの高さはいらない」と話している。海や津波が見えないのは怖い。防災対策としては 高台移転 を進め、安全な 避難場所 を設けるべき。また、12・5メートルといわれてもイメージできない。タピックの建物に12・5メートルの高さを示してはどうか。もっと 市民の意見 を聞いてほしい。(再掲)
土地利用計画	防潮堤の高さについては、一昨年の津波で一階が浸水した自宅を修理した家もあるということを考えなければならない。そのような家では地震が来るたびに津波を心配している。浸水区域では農業の復元作業が行われているが、またも大津波がくればやられてしまうだけに 防潮堤建設は必要 。景観が大切な、市民の生命財産が大切な検討すべき。
	被災した 気仙中校舎 をメモリアル公園内に残す計画があるが、なぜか。反対である。
	復興計画図を 立体的なもので作製 し、誰でもイメージできるようにしてほしい。
	防災集団移転候補地は高所地であるため 高齢者 には適さない。
	一本松再生事業などの無駄 と思われる事業は議会でしっかりと精査すべき。
	高田に建設するホテルの情報が欲しい。陸前高田市の 商業中心地 がどこになるのか知りたい。
	高田地区・今泉地区土地区画整理事業の 進捗状況 はどうか。その中で、宅地造成・住宅建設の工程を随時お知らせ願います。
	長期に及ぶかさ上げ後の 商業地は賑わい を取り戻せる可能性があるのか。また、高台に商業地を形成してはどうか。(再掲)
	都市計画の決定がこの2月というのは、 拙速すぎる のではないか。もっと市民と議論する必要があるのではないか。
土地利用計画	震災以前の 高田駅付近への街並み形成は反対 である。

別表

項目	個別的な視点(議会報告会で出された意見等)
	土地区画整理事業が進められている地域で「都市計画決定済」という場所があるが、これは道路計画も決まったということか。計画によると、国道45号がわが家の上を通っているようだが、どうなっているのか。 今泉地区にかさ上げをしなくてもいい所があると聞くが、そのような情報はあるのか。 盛土について、産出される土の量が多く出るとされるが、どのような方法で数値を出しているのか。
市役所位置	市役所位置を最良となるよう検討願う。 市役所の再建場所については、防災面も考え、高台の安全な場所にお願いしたい。 震災によって大きな犠牲者がでただけに反省が必要だと思う。 反省すべきことを反省してから復興を進めるべきではないか。市役所の再建場所を考えるにあたって、多くの市職員が亡くなったにもかかわらず簡単に低い場所に決めていいのか。 まちづくりの拠点となる市役所庁舎の再建場所はじっくり時間をかけて検討してほしい。公共下水道を整備するためにも氷上山麓の傾斜地を生かしたまちづくりがいいのではないかと。また、被災した公民館は高台に新築すべきと思うが、建設する際、建物の建設費に対しては補助が出ると聞くが、用地取得費にも補助してもらえないか。 市役所の再建場所は津波浸水区域よりも高台にお願いしたい。 市役所の建設予定地は、高台を望む。 商店街のための市役所ではなく、行政としての機能を優先し安全なところにあるべき。それより、市民の生活の再建が重要であり、市役所は最後でいい。 市役所の位置の決定期日はいつか。浸水被害を免れた高台での整備が望ましい。 市役所の再建位置は、国道340号からのアクセスからも、現在の仮庁舎地で良いのでは。被災地への建設は賛成しない。 市役所の場所としては現在のところでよいのではないかと。消防署、警察署、市役所の3セットで良いのでは。
高台移転 (防災集団移転)	防災集団移転候補地は高所地であるため高齢者には適さない。 広田地区の防災集団移転事業の進捗状況は。 防災集団移転地区に隣接した既存の住民には市より全く計画説明がない。 現在、気仙小学校が解体されているが、あそこに災害公営住宅の計画があったはず。今後の着工見通しはどうなっているのか。また、高台移転の事業は防災集団移転と土地区画整理事業があるが、高田町に土地を所有しながら震災前に市外へ住所を移した人に対し、市役所は今後の土地利用について意向調査しているのか。もっと高台移転などの意向を聞いてほしい。 今泉地区では山を崩さなければ公営住宅が建たない。矢作地区ならいち早くできるのでは。何年も待たなくて建てられるのではないかと。 仮設住宅に住んでいる方々をまわっていると、「2年で出なければならぬのか」との相談を受けることがある。とくに高齢者が心配しており、見通しはどうなっているのか。

項目	個別的な視点(議会報告会で出された意見等)
	高台移転先の地主から「市役所がハンコをもらいにこない」との話がよく聞かれる。内諾だけでなく、早く正式にお願いすべき。時間が経過すると地主の考えも変わる。 気仙町今泉の先行地区の着工見通しはいつごろか。 高台移転先に建設戸数が決まってからでも、新たに協議会に加わって家を建設できるのか。 今泉と長部との違いは何か。なぜ今泉は土地区画整理事業で、長部が防災集団移転事業なのか。 防災集団移転の進捗状況を説明してほしい。 被災者は高台に移転できるが、ギリギリ被災しなかった人は防潮堤がないことから今後の津波を心配している。希望があれば、そのよな人でも高台移転できるようにしてほしい。 高台移転先の地主だが、市に一度承諾書を出した。しかし、それ以来、何の連絡もない。本当に土地を買ってくれるのか。何年も待ってられない。 高台の造成を、特定の地区より先行するとか着工の違いを提示すると意向が大きく変化するのではないか。先行するとすればそこに集中してしまう懸念を持つがどうか。 高台移転先に通じる道路の計画はどうなっているのか。 自己再建により造成中だが、土地に青線が関係している可能性がある、後に調査に来るとしながら、まだ確認がなされていない。 高台への集団移転について、どの程度進捗しているのかなど、情報が不足してわからない。 防災集団移転の先行地区として上長部、双六の工事を行うとしているが遅れている理由は何か。 堤防や一本松以上に高齢者や弱者の立場を考えたら、早期に仮設の解消を図り、生活の再建を急ぐべきではないか。 ガレキ処理や農地の造成以上に住宅の再建である。高台の造成期間を短縮するようなスピード感を持って取り組んでほしい。
(災害公営住宅)	災害公営住宅への入居はいつごろのような手順で行われるのか、随時お知らせ願いたい。 公営住宅はいつできるか早く報告して欲しい。入居するにはどうしたらいいのかも知らせて欲しい。 老人世帯を考えた公営住宅をお願いしたい。 ガレキ撤去に関し、多少残っても復興にあまり影響ないと思う。稼働している重機を復興住宅建設に活用すべきではないか。災害住宅団地を建設する場合も高層ならエレベーターが必要で、一階は産直スペースにするなど、設計の中身を考えてほしい。 地震の際、エレベーターは止まるということも考えてほしい。また、大槌町では高台移転住宅を戸建て、長屋形式、アパートのうちから選択できるという。なぜ、陸前高田市でも戸建てができないのか。市は「公平性を欠くため、ある地域にだけ戸建て住宅を建設することはできない」という。それなら市内全域に戸建て住宅を建設すればいいのではないか。

別表

項目	個別的な視点(議会報告会で出された意見等)
	高層住宅を建設した場合、年々 維持管理費 がかかってくる。人口が減って入居者が減れば、それだけ入居者の負担が増えるのではないか。できれば戸建てにして将来的に払い下げてほしい。
	公営住宅の建設を更に スピード感 を持って取り組んでほしい。
	公営住宅は、 戸建や二戸一住宅等 の建設計画がないものか。
施設等	まちづくりの拠点となる市役所庁舎の再建場所はじっくり時間をかけて検討してほしい。公共下水道を整備するためにも氷上山麓の傾斜地を生かしたまちづくりがいいのではないか。また、被災した 公民館は高台 に新築すべきと思うが、建設する際、建物の建設費に対しては補助が出ると聞くが、 用地取得費 にも補助してもらえないか。
	高田町西地区造成工事について、 竹駒地区 にも考慮した 排水 の在り方を検討すべきと考える。
	竹駒地区の雨水などの 排水 について、気仙川との関係や堤防との関係から 調査 を望む。
	竹駒地区の各沢々からの雨水など、排水の状況が悪い。防集など高台の造成に当たっては 遊水地 などの整備もすべきと考える。
	今泉地区 のまちの再生として、 歴史と文化 を重んじて快適で魅力あるまちづくりをするとしている。具体的に歴史館や美術館など文化施設を建設する計画はないか。
	広田、今泉 保育所の高台移転 を早急にしてほしい。
	広田に移設構想の 野外活動センター 建設の進捗状況は。
	被災した 竹駒保育園 を新たに建設すると聞く。施設を修理すれば何かに使えそうだが、補助金の関係で保育施設以外の使用はできないというのはおかしいのではないか。
道路	道路は復旧だけではなく、 新設 での整備をしてほしい。
	広田から小友間の道路を 復旧整備 を早急にしてほしい。
	通学路に 防犯灯 の設置を促進してほしい。
	避難道路を4本造るというが、 道路幅 は決まっているのか。大型トラックが左側に止まっても車が避難するために通行できるような幅なのか。
	結局は「誂石橋」がなくなるということか。あれは中学生が一中に通うための橋で、再建されないのか。矢作橋あたりから 歩道を整備 できないか。自転車通学のために考えられないのか。
	農免道 は交通量が多くなり、事故も増えている。今後、改修予定はないか。
	地区内の 道路の除雪 が行われていない。もっとガードレールぎりぎりまでやってほしいが、除雪車が来なくなった。
	地区内の道路を 拡幅 してほしい。「 生出 は不便」と言われるが、道路が狭いのも要因になっていると思われるだけに、県への要望をお願いしたい。
	気仙地区議会議員協議会は、陸前高田市に関連した内容として「県立高田高校の早期再建」、「JR大船渡線の早期復興」、「地域医療の充実」、「陸前高田市と一関市間の道路整備」を関係機関に要望したようだが、そのうち 一関市までの道路整備 について説明してほしい。

項目	個別的な視点(議会報告会で出された意見等)
	市内、特に被災した高田町内の 道路案内板 を設置してほしい。
	高台移転先に通じる 道路の計画 はどうなっているのか。(再掲)
	震災時、広田半島が孤立した状況となった。今後孤立しないような計画が必要と考える。アップルロードの高さとも関係するが、早期に 孤立を防ぐ 対策を講じてほしい。
	被災したままの市道 が多く残されている。新たなルートでの整備も含め早期の対応を望む。
	未舗装の道路 が多くある。砂利道で車のパンク等が多発している。直ぐに出来ることからすることも必要と考える。
	モビリア から 矢野浦 海岸に通ずる道がある。災害時などに必要な道路であり、 拡幅 など整備を要望する。
	通学路 の側溝に蓋がなく防犯灯なども未整備となっている。過日の津波警報などで避難した際、大変危険であった。
	何が優先すべきかは様々だが、新たなものも含め 道路をデザイン することが重要と考える。
	竹駒地区 にバスターミナルが予定されるとしているが、道路が狭く幹線道路と共に 拡張の計画 はないか。
	被災時に非常に有効であった道路(上細根～仲の沢)の工事が中断されている。通学路でもあり早期に完成を望む。
	市道の整備を継続して要望しているが、いまだに改良されていない。被災地の復興のみならず 各地域への配慮 が必要である。(矢作コミセン)
鉄道・BRT	被災からの教訓としても国道343号の整備が更に必要と考える。 笹ノ田トンネル実現 に向けた協議や検討などがなされているのか。実現に向けた活動を展開していただきたい。
	高台の東西を結ぶ道路として、広田半島をつなぐ アップルロードの延伸 整備はぜひ必要ではないか。
	JR大船渡線の BRTに横田駅 を入れて欲しい。
	JR大船渡線(BRT路線含み)と 三陸鉄道 をつないでほしい。
	BRTバスは矢作にも70人乗りが来るのか。矢作発のバスは 20～30人乗り でいいのでは。小さいバスで既存の駅を利用してほしい。
被災者支援	JR大船渡線のBRTバス関し、矢作から気仙沼に行くための 連絡が悪い 。矢作から高田に出て、それから気仙沼に行くことになるが、乗り継ぎが悪い。気仙沼と一関間の乗り継ぎは大丈夫か。
	BRTについて、どの ルート を運行するのか。また、JRとの話し合いはどのようになっているのか。
	みなし仮設 に入居しており、大家に 入居契約の更新はしない と言われたが、対処願いたい。
	土地の販売価格 を条例等で規制できないものか。
	防災集団移転候補地は高所地であるため 高齢者 には適さない。(再掲)
	復興期間が長期化してゆくと 一人暮らし が不安である。
	今後、仮設住宅に住んでいる方々がどのようになってしまうか悩んでいる。今後の行程を 横田町民も被災者の立場になって理解 したい。
	仮設住宅の方々の 健康管理 に十分配慮して心あるケアをして欲しい。

別表

項目	個別的な視点(議会報告会で出された意見等)
	一昨年から仮設住宅にウッドデッキを作ってきたが、今年も大勢作りに来る。そういうものを今後も作っていいのか。 風除室がついていない仮設住宅(諏訪地区33世帯)がある。市や業者にお願いして一年以上待っているが、いまだについていない。 仮設住宅に住んでいる方々をまわっていると、「2年で出なければならないのか」との相談を受けることがある。とくに高齢者が心配しており、見通しは怎么样了のか。(再掲) 被災者は日本赤十字社などから多くの義援金をいただいた。陸前高田市にも多くの見舞金がかかっていると思うが、どのように配分されているのか。 被災者の国保税や医療費に関し、市は「免除や減免について国の方向性をみていく」としているが、今後の状況はどうか。 行政は「人が足りない」と言っている。議員が先になって署名活動などして国に働きかけてはどうか。 米崎中学校には仮設住宅が89戸(250人入居)あるが、駐車場の出入り口道路の坂道がでこぼこで降雪時は危険。早急に舗装してほしい。
環境	ガレキ処理の単価が異なると聴くが調査をしているか。また、処理が終わるとそれで雇用も終了となるのはどうか。 ほだ木の仮置き場として、矢作川の上流でもあり安全なのかも含め環境への配慮など心配である。
商工業	高田に建設するホテルの情報が欲しい。陸前高田市の商業中心地がどこになるのか知りたい。 今後、竹駒町の商業の開発はどのようになってゆくのか知りたい。 滝の里団地は今どのようなになっているのか。 長期に及ぶかさ上げ後の商業地は賑わいを取り戻せる可能性があるのか。また、高台に商業地を形成してはどうか。(再掲)
雇用	市内人口減を把握しているのか。市外への転出者を戻す方策を考える必要がある。(再掲) 若者が働く場の確保をお願いしたい。(再掲) 大型企業の誘致は難しいと思うが、将来の陸前高田市のために若い人が定着させるためにも企業誘致を市も議員も考えて欲しい。若い人の職がなければ遠くへ逃げてしまうのではないのか。(再掲)
農林水産業	震災により海岸線が地盤沈下した。盛土には2、3年かかると思う。その間にも台風が来る。そこで、高田松原の野外活動センターマリナに漁船のいい停泊場所がある。古川沼を含め良好の避難港にもなる。ぜひ水門を開けて開放してほしい。暫定的な措置としてお願いしたい。 両替漁港について、簡易的でも早期に整備を希望する。 被災浸水した水田の転用・換地の減歩率を考慮してほしい。 駆除したニホンジカを解体して焼却炉に持ち込むわけだが、そうするとシカ一頭につき県から6000円、あるいは市から5000円の補助金がもらえる。しかし、焼却代として2000円から3000円ほどかかる。シカの食害防止、農林業の振興対策として焼却代が無料にならないか。

別表

項目	個別的な視点(議会報告会で出された意見等)
	小友地区に放射能の影響から、除染された牧草が集積されているが、周知されているのか。保管は安全なのかなど情報はどのようになっているのか。
	ほだ木 の仮置き場として、矢作川の上流でもあり安全なのも含め環境への配慮など心配である。(再掲)
	ほだ木の処分対策については、個人の了解で済む問題ではなく、 地域への説明 など必要ではないか。
	ほだ場の除染については個人での除染は無理であり、行政としての対応を望む。また、補償するとしているがどのような形での補償となるのか。
	放射性セシウムの基準値を超えたシイタケほだ木の集積される場所が 小黒山 地区との情報であるが事実か否か。
	地区内にある牧草地の除染対策はどのようになっているのか。
福祉	市内の保育施設は法人立と公立がある。 法人か公立か同じにすべき 。
	被災した広田と長部の保育園は早急に復旧してほしい。
	市内の 保育施設も統廃合 を進めるべき。今後は人口が減っていくだけに、小学校だけでなく統廃合するべき。中学校も2校になるのか。
教育	小学生や中学生が運動できるよう、 仮設運動場 を早急に整備してほしい。このままでは、運動しないまま子供たちが卒業してしまう。
	震災から2年が経過しようとしているが、 遺跡 が流されっぱなしになっている。昨年、市教委がロープをはったり紙をはったりしていたが、今後どうするのか。
	旧生出小学校が市立博物館のように活用されている。将来的には周囲の自然博物館を兼ね、小学校を 博物館として整備 してほしい。
	市内の保育施設も統廃合を進めるべき。今後は人口が減っていくだけに、小学校だけでなく統廃合するべき。 中学校も2校 になるのか。(再掲)
	学校統合に関し、気仙中学校は第一中学校に 統合した方がいい のではないかな。
	統合後の 米崎中学校の跡地利用 はどうなっているのか。住宅を建てることができればいいと思うがどうか。
	今泉地区のまちの再生として、歴史と文化を重んじて快適で魅力あるまちづくりをしようとしている。具体的に 歴史館や美術館など文化施設を建設 する計画はないか。(再掲)
その他	全国から支援職員が来ているが、25年度も 十分な職員の確保 ができるのか。
	震災時における 行政幹部職員の震災に対する責任問題 はどうなるのか。
	23年度決算、24年度予算について、 決算や予算の差額 が大きいがなぜか。